

## 奥多摩：つづら岩

- ◆日程 2023年9月24日(日)
- ◆メンバー L：TY、SDK、IZ、OB
- ◆天候 晴れ

マルチピッチの企画として、当初妙義の木戸壁右カンテを予定していたが、前日の雨により妙義の岩は剥がれやすくなっている可能性があるとの情報があり、急遽奥多摩のつづら岩へと行先を変更した。つづら岩も私自身は初めてで、登ってみたい場所であった。

登山口から急登を900m近く登るとつづら岩に到着。他のパーティーは誰もおらず、登るラインは選び放題だ(この日は最後まで他のパーティーは現れず、終日貸し切りで非常に快適であった)

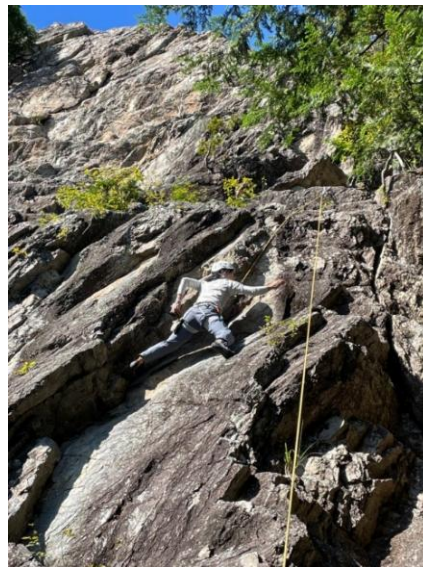
SDさん、IZさんペアはまず左フェースルートを、TYさん、OBペアはまずオケラルートを上ることにした。

オケラルートを見上げると、途中に小さな穴がみえる。穴の中を通るといえるが、本当に通れるのか、通ったうちはどうなっているのか??と不安に思っていたら、TYさんがリードを買って出て下さった。TYさんはチムニーっぽい出だしを順調に登り、小さい穴も通り抜け、その上でピッチを切った。追って上るが、穴が思った以上に小さい。遠目だから小さく見えるのかと思いきや、近くに来ては小さい。中にはいると足を曲げて登ることができず、手を使ってなんとか体を押し上げて足をステップに乗せて、なんとか穴を抜けた。思った以上にギリギリの大きさだ!面白い(笑)。そこから上は正面の一番楽そうなところに吸い寄せられて登ってしまったら、あっという間に上の稜線に出てしまった。どうやら右手の垂直に近いフェースを上るのが正しいルートだったようだ。

2本目は左フェースルートを上る。手や足はあるが、角度がかなりたっているので高度感・緊張感のあるルートだった。後半をリードで登らせて頂いたが、途中左に行き過ぎてしまい、あ、ルート違うかも…と思った瞬間、かなり焦った。慎重に少しだけステップを降り、ルート修正しなんとか落ちずに登りきれた。1本目、2本目ともに懸垂下降で降りたが、これも途中空中懸垂があり、スリリングで面白かった。

両ペアとも2本登ったところで、少し難しいのもやりたいたいね、と、右側にある右クラックルート(IV+ 本によってはIV)と、その左側にある右ジェードル(V)の1ピッチのルートにチャレンジすることにした。TYさんが右クラックルートにリードで登り、そのあとはトップロープでそれぞれのルートにチャレンジした。Vのルートは流石に難しく、「え?」「マジ??」「どーやるの?」と言いながら、なんとかクリアした。これも難しくて面白かった。

高度感のあるマルチピッチと、最後に少し難しいチャレンジもできて、良い練習になった1日だったと思う。もっと色々なルートを上って、上達したいと思った。(記：OB)



CT：駐車場 7:10 - つづら岩 9:00/15:00 - 駐車場 16:30